



刊夕 日七十二月一十

列車内に危険物を 持込旅客を取締る

移動警察と乗務員が協力 ガソリン、石油、火薬の類

鐵道では最近旅客列車内にガソリン、石油、火薬の如き危険物品を持ち込む客や便利屋と稱して遠距離の都市に定期券で往復し所記の物品を一括した大荷物を背負ひ込むものが多くなつたが殊に混雑する年末を控へて危険の上なき爲め警察當局と協力し嚴重取締りをなすことになつた尙ほ最近のガソリン類の持ち込みには開取引も伏在するものと見られ移動警察と乗務員が協力この種の旅客に一層眼を注ぐことになつたが東鐵及び仙鐵の兩管内に於て本年三月以降の前記持ち込みの規則違反は三十數件で追徴金一千數百圓に達してゐる

鯛で活況

加工準備に大奮 豊漁を見込む

石城各濱では鯛の漁期を迎へて活況を呈してゐるが大群の南下は來十二月下旬頃からと見られ豊漁を豫想する加工の準備に大奮である今年度の養殖の成績は戦時下には戦時下の養殖が女、子供に總動員の意氣込みであつて健氣なこの働きには漁獲の國防婦人會員の如き第一線勇士に送る慰問袋作製の勤務率など美しい計畫もあり婦人や子供にも出来る類通しの労働は繩通し百連八錢、竹通百本二十錢から一圓五十錢を得られるものゝ如くである

ナイトハンターにも 劣るものよ闇の取引

神様の前に立つて悔ひ改めよ 救世軍大道説教を聴いて

昨夜八時頃のことである、往診の歸る路、市内三丁目を通つたところ救世軍の軍服に身をかけた女士が、目に涙を流れるかの如く見える時を浮べて開取引の他の不正行為の数々をかぞへて、私共は罪人として神様の前に立つて悔ひ改めなければならぬ、と一語一語に彼女の全精神を集中させて説教してゐた

私は不幸にして宗教を信じ得ざる哀れな人間だが、あの眞剣な態度には全く敬服ある(大森生)

三米の片側約百メートルで既成地點の露溝屋前西部から小學校正門前東部まで達する豫定であるが数日の作業でまたセメント無しのため中止せねばならぬことになつてゐる

非常時農村の 經營講演會

期日を變更する 石城郡農會主催の非常時物資統制下農村經營講演會は増田

▲十二月六日豊間 七日飯野 八日磐崎 九日入道野 十日田人 十一日植田 十二日平第四 十三日澤渡 十四日大野 十五日赤井 十六日何れも小學校で午後一時から

支那單語

擔架は行袋でシシチュアン、馬料は草料でツアオリアオ、兵隊になつたことを當兵と稱することを出兵でチューピン兵を移動することは調兵と稱しチイアオピン

當地の麥は三寸位

石城郡小川村出身 柴崎 源一

拜啓、長らく御無沙致しました、其の後先生には御變りなきことと思へます、今年も豊作のことと農家は何程か喜ばれ居ること、御察します、先生にも豊作の秋、御多忙でありませう、愚兵も御陰様にて相變らず元氣で奉公致して居りますから他事ながら御休心下さい、當地の畑の麥は三寸位のびて青々として居ります先づは元氣の御便りまで時節柄御身御大切に、早々

農事特別傳習

神谷分場に於て 石城郡神谷村の農試分場に於ける農事特別傳習會は來る十二月十一日同場講義室に開催されるが今回は堆肥製造と其の原理について本松浦清忠夫技師の講師である

鑛田町蕪細工競 技の入賞者

平市鑛田町に於ける區内を擧げての蕪細工副業が近年大きなきに上つてゐることは既報の如く町では此の獎勵にこの程競技會を開き優秀者に夫々賞品を授與したが入賞者は左記の如くである

▲一等堀川ふく、二等古川なつ、新野正美、三等三澤ひで、大江みよ、阿部きく四等鎌田きち、川崎ふみ、佐藤きくよ、高橋あさ、佐々木すえ、川崎うな、大槻きよ、板橋勝一、田中二夫大樂さと、大樂あき、小泉はつえ(以上)

平第四校と磐女 の收農勤勞奉仕

平市第四小學校六年生以上の過ぐる收農期に於ける勤勞奉仕は磐城高女生も參加して行はれたが僅か二日間の手傳が左記の成績を上げた

▲第四校二三五名、磐女一七〇名、奉仕戸數四三、作

品評會の入賞

上遠野小學校で 石城郡上、入道野、田人三ヶ村聯合農産物と木炭の品評會は去る二十三日から二十六日まで上遠野小學校に於て催されたが入賞者左記の如くであつた

▲農産物一等馬上義正 樋口千代藏 緑川次男 蛭田信雄 小川熊之助 平子正男 雲藤好雄 永山文雄 小川榮 平山隆 蛭田金平 芳賀汎 小笹大二(以上十三名) ▲一等馬上義正、折笠利久、緑川みね(以上三名) ▲木炭一等栗田野馬平子政春、渡邊留吉(以上三名)

三ヶ町村聯合 品評會の入賞

上遠野小學校で 石城郡上、入道野、田人三ヶ村聯合農産物と木炭の品評會は去る二十三日から二十六日まで上遠野小學校に於て催されたが入賞者左記の如くであつた

▲農産物一等馬上義正 樋口千代藏 緑川次男 蛭田信雄 小川熊之助 平子正男 雲藤好雄 永山文雄 小川榮 平山隆 蛭田金平 芳賀汎 小笹大二(以上十三名) ▲一等馬上義正、折笠利久、緑川みね(以上三名) ▲木炭一等栗田野馬平子政春、渡邊留吉(以上三名)

三ヶ町村聯合 品評會の入賞

上遠野小學校で 石城郡上、入道野、田人三ヶ村聯合農産物と木炭の品評會は去る二十三日から二十六日まで上遠野小學校に於て催されたが入賞者左記の如くであつた

▲農産物一等馬上義正 樋口千代藏 緑川次男 蛭田信雄 小川熊之助 平子正男 雲藤好雄 永山文雄 小川榮 平山隆 蛭田金平 芳賀汎 小笹大二(以上十三名) ▲一等馬上義正、折笠利久、緑川みね(以上三名) ▲木炭一等栗田野馬平子政春、渡邊留吉(以上三名)

三ヶ町村聯合 品評會の入賞

上遠野小學校で 石城郡上、入道野、田人三ヶ村聯合農産物と木炭の品評會は去る二十三日から二十六日まで上遠野小學校に於て催されたが入賞者左記の如くであつた

▲農産物一等馬上義正 樋口千代藏 緑川次男 蛭田信雄 小川熊之助 平子正男 雲藤好雄 永山文雄 小川榮 平山隆 蛭田金平 芳賀汎 小笹大二(以上十三名) ▲一等馬上義正、折笠利久、緑川みね(以上三名) ▲木炭一等栗田野馬平子政春、渡邊留吉(以上三名)

大森 勇

吾々は南京に入つたのは、占領間もなくの頃だつたので、未だいさゝか生臭かつた。街路の兩側に聳え立つ大商店は燦爛と輝いていて目茶苦茶に破壊されてゐる。どの家もどの家もがらあきで、窓から火を吐いてる家もあるが消す人がない。生きのよい支那兵の

四倉の武道大會

石城郡四倉町の武徳會分會演武大會は來る十二月十日午前死休が腹這ひになつてゐるものもある。こんな廢墟の中に救世軍本營のあつたのは淋しい様にも皮肉な様にも思はれた。大原高樓の爲めに街路は晝霧に降つたが、あの時の氣持は、鬼の泣き聲が聞えて來る様で、地獄の何町目かを通つる様に思はれた。また人類が亡び果て、幾千年か幾萬年か風雨に晒されたその廢墟を通つる様に思はれた。中華門の城壁に登つたら吳の孫堅に依つて創められ、

名濱の舗装路に セメント漸く配給

僅か二百四十二袋だけ、これも 數日で使ひ果せば又中止

小笠原町の木町通舗装工事は、その後重ねてセメントの配給本が八月一日着工諸準備を整へたところへ物資配給が思はずしくなかつた爲め小名川橋から西へ約四百米(片側)を進工

支那の連中も豊作を喜んで

居ります、故國の山野は美

虫の聲と遠近に 聞ゆる野犬の遠吠

清水 直厚

支那の連中も豊作を喜んで居ります、故國の山野は美

しい紅葉期となつたでせう。〇〇市の夜空を眺むれば朱に美しく輝くものが戦場の跡かと思ふとき感慨が無量であります。光陰は矢の如しと云ふが過ぎし方を思ふと月日の立つのは早く夢の様です、今は暗い燈の下で、御説教々御一報まで

でペンを走らせてみますが大原野の中より虫の聲と共に野犬の遠吠が遠近より物淋しく聞えて來ます、戰士は子供と同じ様な純情の顔をして親兄妹の夢をそれとも戦の夢を見て寝て居ります、御説教々御一報まで

十時から同町警署セメント工場に於て開催する

業稻刈面積六町三畝、稻結束面積四町三反、運搬同一町二反、稻架同一町二反

二名は逃走中

は世界的であつたのだが、今はその英傑俊才共は何處かに逃げ失せて、平市の田舎醫者の眼下に燃え爛つてゐるとは、何と哀れな南京の都であらう李白の詩に、越王句踐吳を破つて歸る、義士家に還りて盡く錦衣なり、宮女花の如く春殿に満ちしが只今惟シャコノ飛ぶのみ。この詩は吾々の青年時代には何かの會合には必ず吟せられたものだが、今南京の都の上空には、シャコの代りに飛行機が飛んでる

國産品に斯んなよよペンがあるのは喜ばしいことだ、書きよ、耐ちよよ、三拍子揃つたペンです。

事務家諸兄に、ムツリペン を 奨む

電話 313 番

魚業の発展

三方策で漁業の難局を打開

(下) これならばと農林省水産試験場長談
 三官長が試験して見たところ「目撃」が捕れたことは其の証左である。現在漁場はこれである百算以内は約一、三萬平方メートルが百算から五百算開墾可能面積は十四萬平方メートルありこれを開墾すれば左の漁場が倍加されるわけである。内輪に見積つて年額一千万圓の水揚げ増加はたしかだ。しかも遠洋に出るのでなく現場の直ぐ先き即ち地先漁場だから従来のまゝの小型漁船で間に合ひ、燃料も大して要らない強味がある。この大きな餘地を開墾することこそ戦時下は勿論平時でも見逃がせぬ資源であり、手がつけられないものに調査し方法を指導することこそ當局の大きな責任である。

▲魚の過度利用、魚の利用価値を高めることが大切だ。それには先づ捨てられた物の利用だ。北洋の鮭鱒の腸は年々埋めてゐるが寒いで腐らず毎年埋め場を變へてゆかねばならず其爲非常に努力と時間を消費してゐた。ところがこの肝臓には多量のビタミンがある。従來の方法ではとれない。試験場で研究の結果成功し五百畝圓で水産化学工業株式會社が創立され工場を建設中でいよいよ來夏から賣り出す段取りとなつた。これからは肝臓を得てあらゆる魚の肝臓も利用出来る事

が解つた、我々が苦しみ抜いてきた利用出来ぬのは白子位のものである。従來もいろ／＼の薬品をとつておたが糖尿病と精神病の特効薬インシュリンは豚の臓から採り米國より輸入にまつてゐたが輸入杜絶に苦しんだ結果鯉魚の鱗から採れる事が解つた。今研究してゐるから近く實現する、このやうに魚の利用の高度化は人的資源不足の今日見逃がせぬ問題である(完)

肉の御用命は

三三三屋

牛も豚も優良品の自慢

一般印刷物も御引受致します
 新しいわき新聞社印刷部

お醤油はヤマフル

醤油、味噌、たひら、正宗、鯉節、食料品

明治生命警械代理店

山崎與三郎

山崎合名會社
 電話 本業部二七〇番

内科、小兒科
大森醫院
 醫學士 大森勇
 平市南町 電二五八番

カバシヤ洋品類

 電話五九二番
 に變りました
 食茶。喫酒を兼ねた。
 眞砂屋 (前驛市平) (り道道新)
 (話電六) (話五)

電話五九二番
 に變りました
 食茶。喫酒を兼ねた。
 ミストリン
 平市銀座街

内科、小兒科
 平市南町 電話五二三番
高久病院
 院長 醫學士 高久忠

便利で
 経済な
目下家政婦會
 派遣婦を御利用下さい
 身元確かで品行方正ですから
 何を任せしてもご安心です
 平市白銀町十番地 (電話七二三番)
目下家政婦會
 會長 日下すい子
 會員同志の御加入(派遣なき閑暇に裁縫や)を御誘ひ致します(細物をお教授致します)

良品廉價
茶屋
 電話五九二番
 電話五九二番
 に變りました
 食茶。喫酒を兼ねた。
 ミストリン
 平市銀座街

病室増築、手術室完備
産科 醫學博士
婦人科 五十嵐雄二
 平市新川町「電話三六九番」

新時代の要求
 附屬事業に等外看護婦を特設いたし
 皆様の御用向へ身元確かなる婦人を
 派遣致します
 平市南町
平看護婦會
 電話三〇七
 御手不足の御家庭
 經い御病人の付添
 妊婦産婦の御家庭

冬に
 洋品
シヨールと防寒具
 可愛い子供さんのお帽子とお洋服
 豊富陳列して御座います
 平 4ツルヤ
 電話140

安田系統の帝國海上
帝國保險株式會社
 海上 代理店 關内 正一
 事務取扱者 阿部 次郎
 平市三丁目 電話一六番

諸毒下しが大妙藥
安流丸
 山崎合名會社
 電話 本業部二七〇番